

# 産 業 厚 生 常 任 委 員 会 資 料

平成 30 年 3 月 5 日  
ま ち ・ 農 整 備 部  
加 古 川 整 備 推 進 室

# 目 次

加古川整備推進室

加古川河川改修について

大門橋周辺河川改修について .....資料 1

河高・下滝野地区支川対策について .....資料 2

## ■加古川河川改修について

### 大門橋周辺河川改修について

1. 事業実施の経緯
2. 河川改修の目標
3. 河川改修断面図（イメージ）
4. 今後の進め方



# 1. 事業実施の経緯

○平成16年の台風23号では、浸水被害が大きい地域でした。





## 2. 河川改修の目標

-3-

○平成23年より今後30年間で平成16年の台風23号と同規模の雨を流せるようにします。

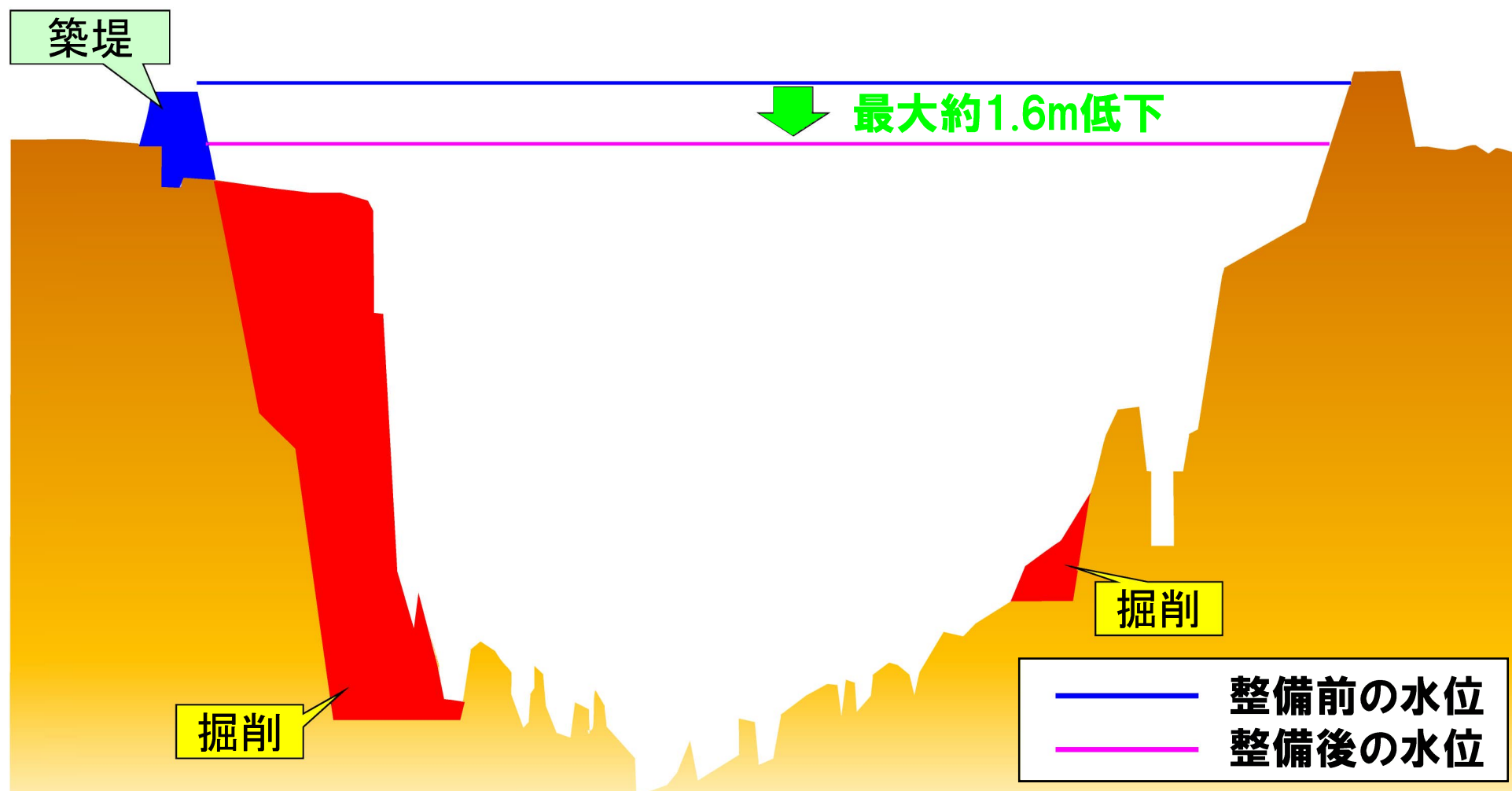


### 3. 河川改修断面図（イメージ）

○大門橋の架替え及び河道掘削により水位を低下させ、更に築堤を実施します。

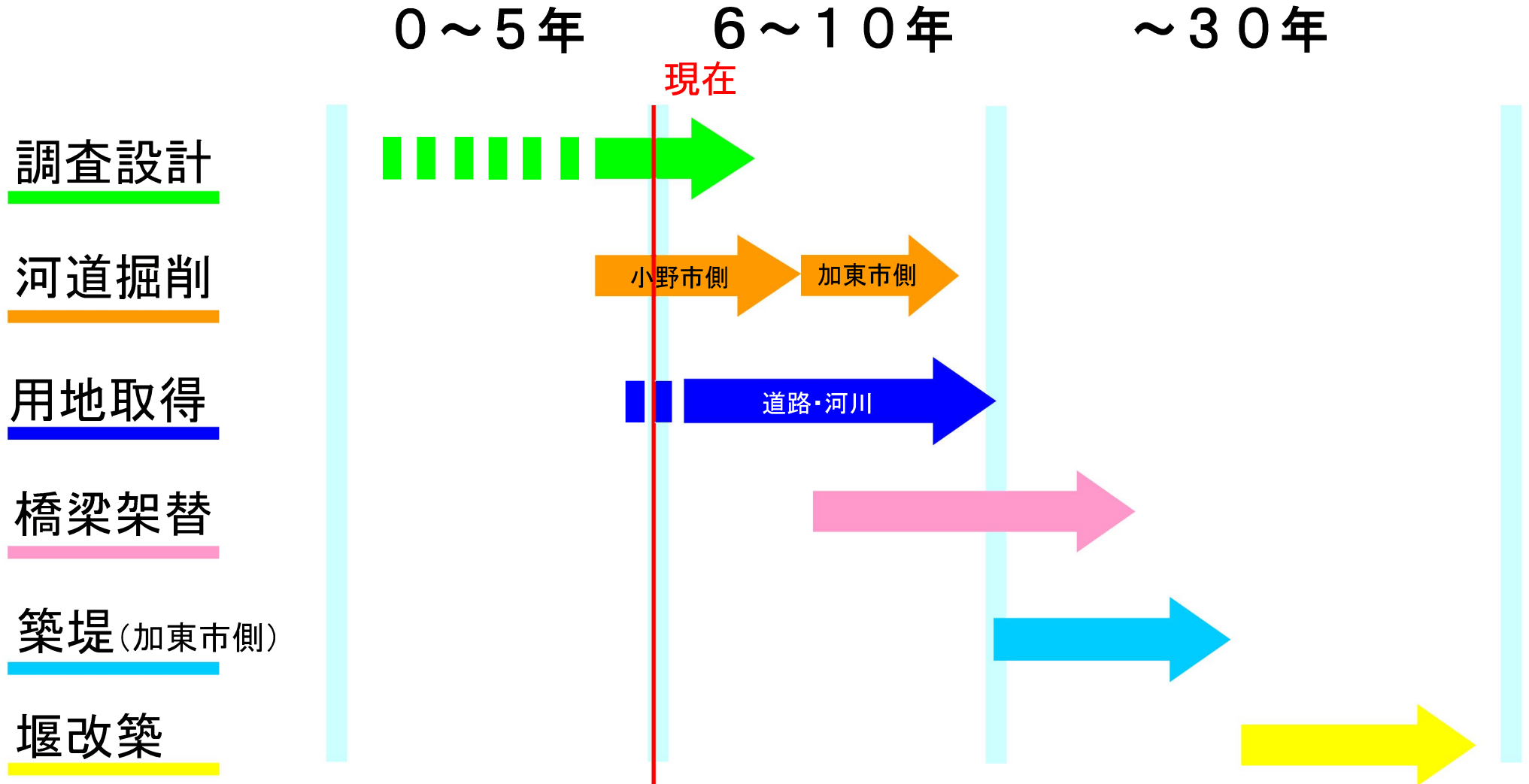
加東市側

小野市側



## 4. 今後の進め方

○引き続き河道掘削工事（小野市側）及び用地取得に向けた準備を行います。

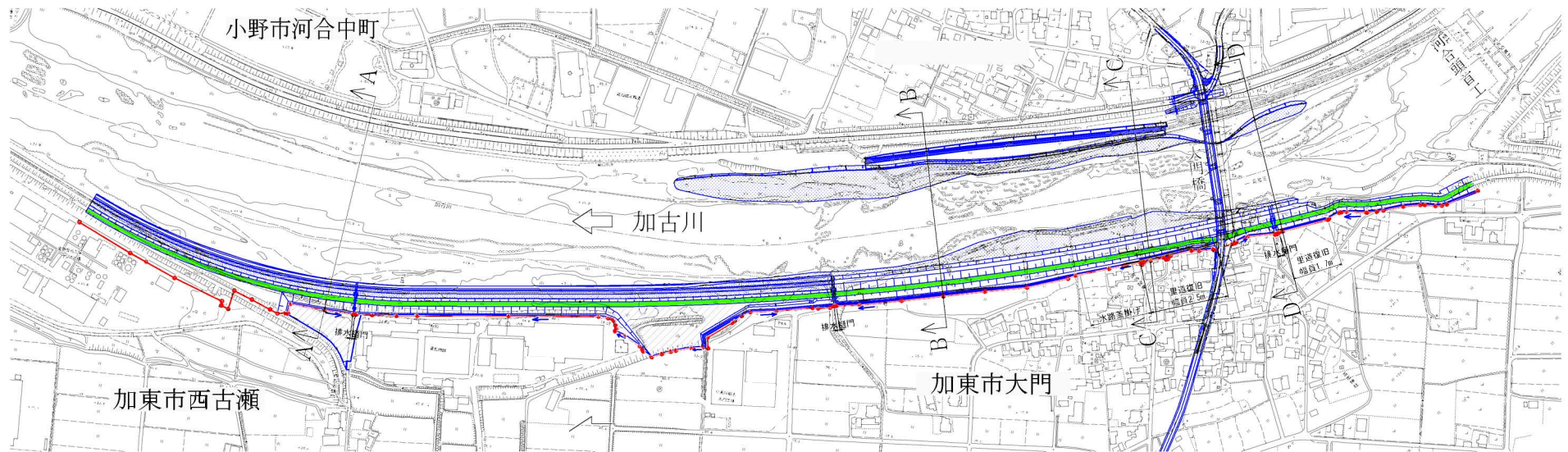


事業の進捗状況により、前後する場合があります。

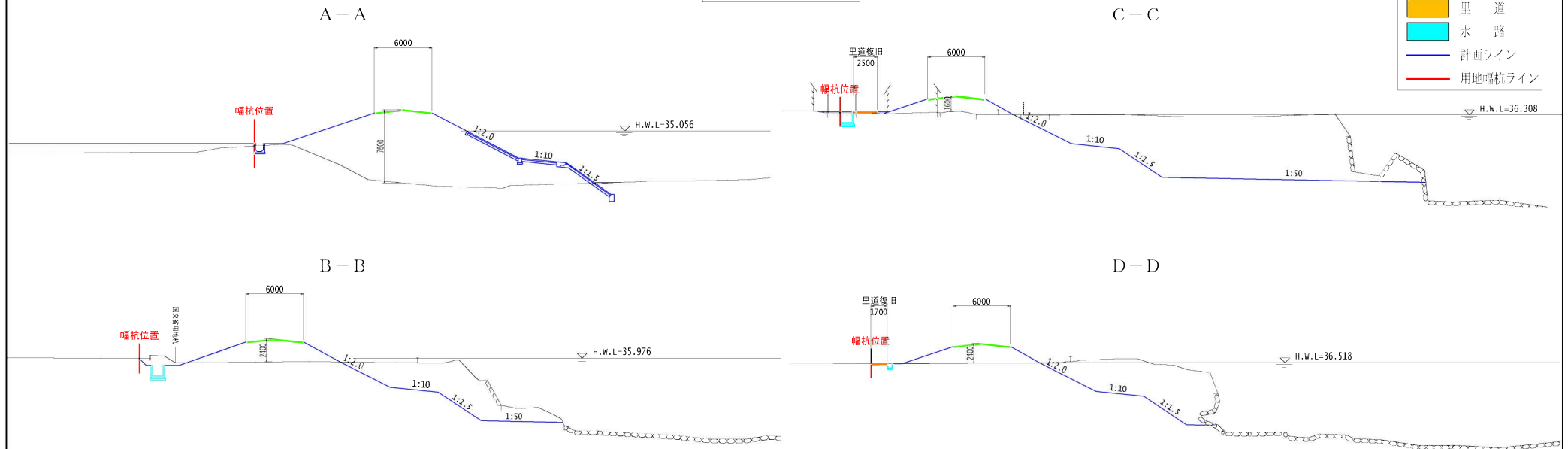


# 河川改修計画図（案）

## 平面図



## 断面図



# 県道松尾青野ヶ原停車場線 大門橋架替事業・歩道等設置事業

## 1 事業目的

### ＜大門橋架替事業＞

国土交通省が進める加古川の河川改修において、現在の大門橋が支障となります。また、架橋後約 80 年が経過しており、老朽化しています。このため、河川計画に応じて、現在の基準に適合した橋に架け替えます。

### ＜歩道等設置事業＞

福田小学校への通学路において歩道がない区間があり、他と比べて危険な状態となっています。このため、新たに歩道を設置し、歩行者の安全な通行を確保します。また、大門橋架替により交通量の増加が予想されることから、歩道を設置しない区間については、路肩の拡幅を行い、自転車及び歩行者の安全な通行を確保します。

## 2 公共事業の流れ

①事業計画 …事業内容を計画し、地元の皆様に説明します。【H28. 7. 24】

②測量・設計 …設計に必要な測量を行います。  
…測量成果をもとに、詳細設計を行います。  
…詳細な設計について、地元の皆様に説明します。  
【H29. 11. 26】

③用地測量、物件調査 …用地幅杭を設置し、用地買収範囲を明らかにします。  
…地権者立会のもと、用地境界の確認を行います。  
…支障となる建物や工作物の調査を行い、  
補償額を算定します。

④用地補償契約 …了解が得られれば、用地補償契約を行い、  
補償金をお支払いします。

⑤工事 …入札で業者を決定し、工事を行います。  
…工事が完成し、道路の供用を開始します。

## 3 交通量調査

【調査日時：平成 27 年 7 月 14 日（火）7:00～翌 7:00】

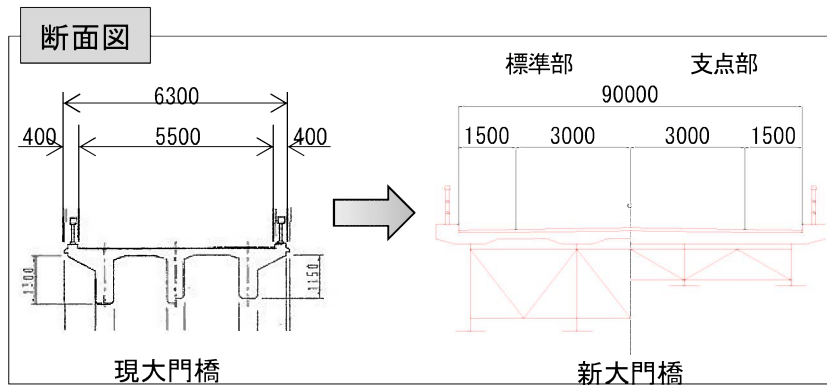
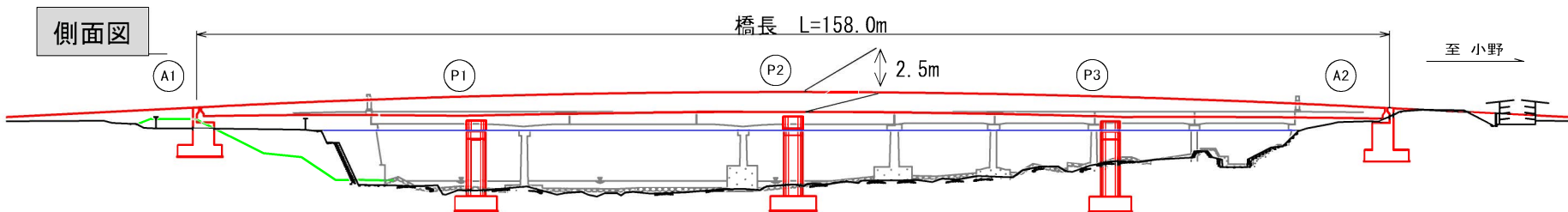
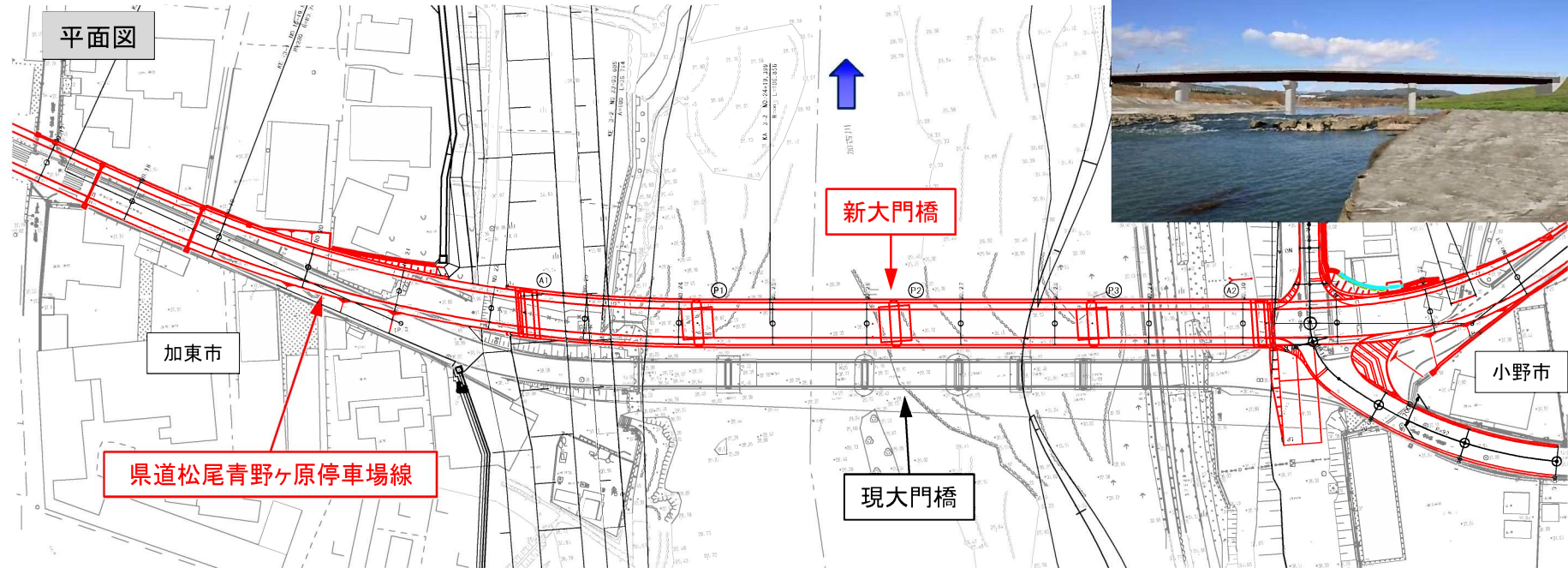


### ＜交通量調査で分かったこと＞

- ① 一部区間で4000台/日以上 of 自動車交通量
- ② 大門橋を渡る歩行者は少ない
- ③ 3方向から大門橋へ流入
- ④ 青野ヶ原駅が近くなると、自転車交通量が概ね増加傾向

# 大門橋架替事業の概要

新大門橋の完成イメージ



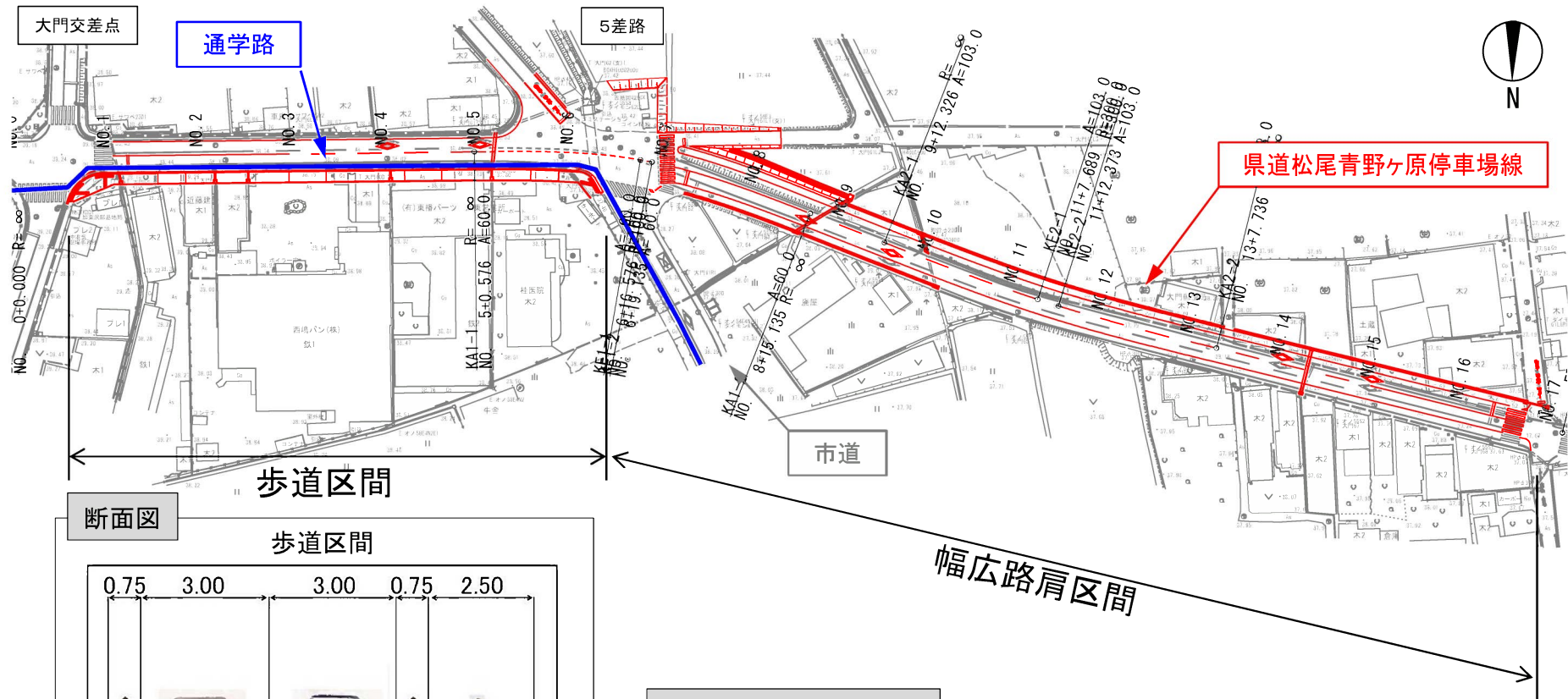
## 大門橋架替事業の概要

- ・新しい橋は、現大門橋の南側に架け替えます。
- ・河川改修に伴い、橋長が122mから158mに長くなります。
- ・交通量に合わせ、車道を2車線化(3.0m×2)します。
- ・自転車及び歩行者の通行空間を確保するため、幅の広い路肩(幅1.5m)へ拡幅します(歩道は設置しません)。
- ・平成31年頃から工事に着手します。

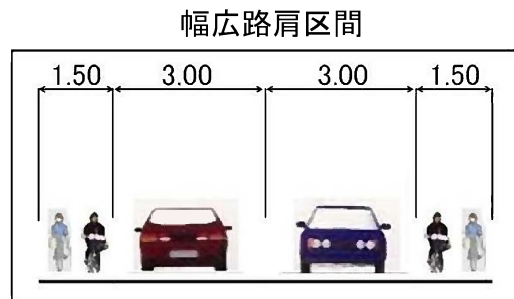
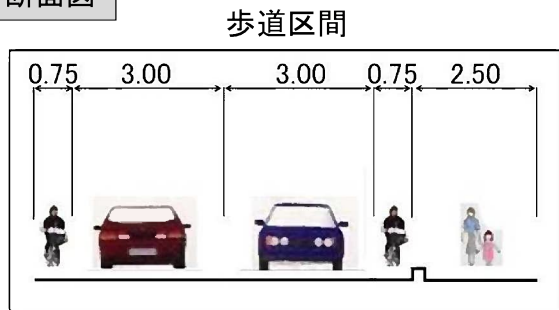


# 歩道等設置事業の概要

平面図



断面図



## 歩道等設置事業の概要

- ・通学路は、道路の北側に歩道を設置します。
- ・通学路以外は、道路の南側に拡幅します。
- ・通学路以外は、幅の広い路肩に拡幅します。
- ・通学路を優先的に整備します。
- ・歩道区間完成後、幅広路肩区間に着手します。



## ■加古川河川改修について

河高・下滝野地区支川対策について

# 【加東市河高・下滝野】加古川の築堤に伴う支川対策工事

## 支川対策の必要性

整備前



☑本川(無堤)の氾濫により、広範囲にわたり大きな浸水被害が発生します。

本川築堤 ※支川対策を実施しない場合



☑本川の堤防を整備することにより、本川からの氾濫リスクは軽減されます。  
☑しかし、本川の洪水が支川に逆流し、支川からの氾濫により浸水被害が発生するおそれがあります。

支川対策



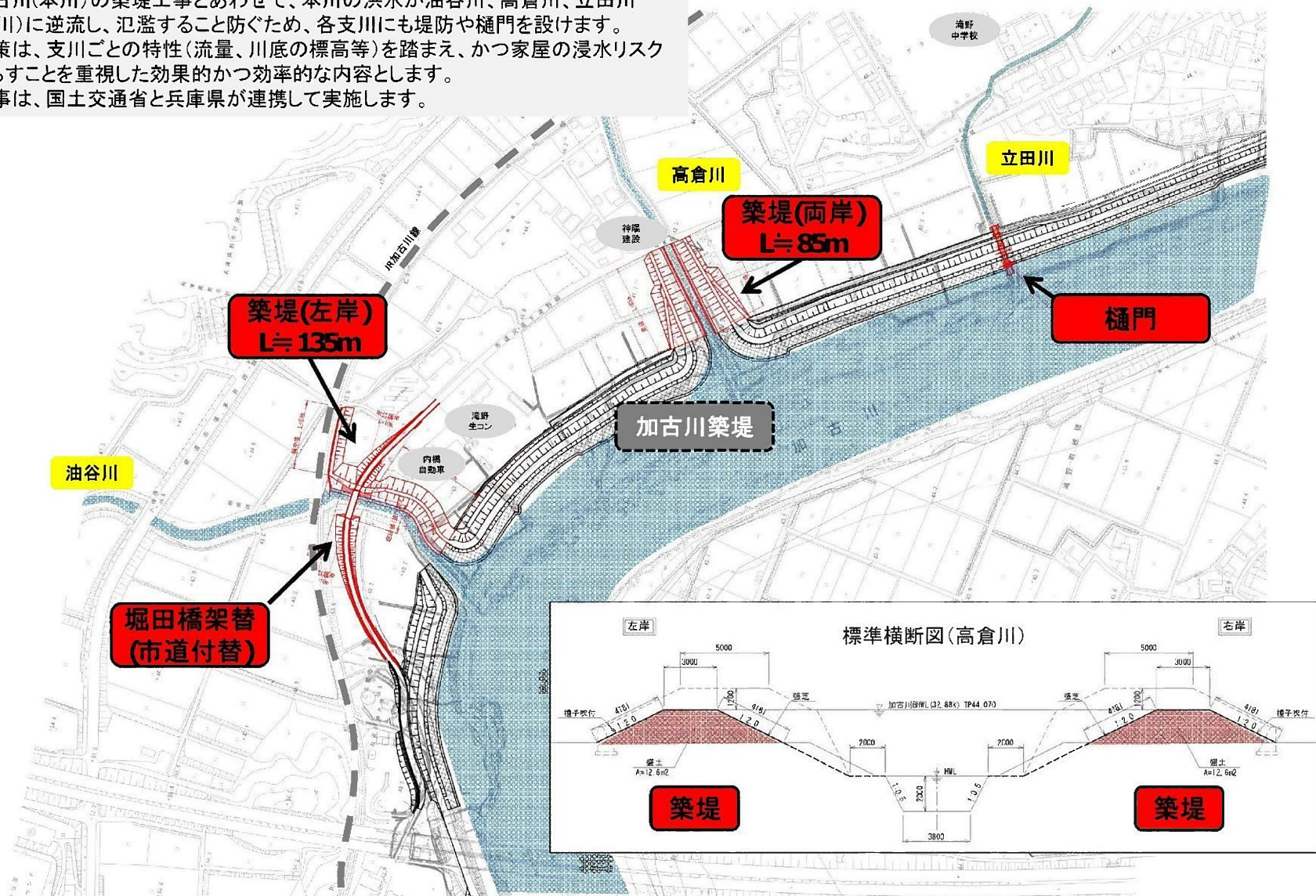
☑支川にも、本川からの逆流による氾濫を防ぐための堤防や樋門等を整備することにより、本川・支川両方からの氾濫リスクが軽減されます。



# 【加東市河高・下滝野】加古川の築堤に伴う支川対策工事

## 河高・下滝野地区における支川対策の考え方

- ☑加古川(本川)の築堤工事とあわせて、本川の洪水が油谷川、高倉川、立田川(支川)に逆流し、氾濫すること防ぐため、各支川にも堤防や樋門を設けます。
- ☑対策は、支川ごとの特性(流量、川底の標高等)を踏まえ、かつ家屋の浸水リスクを減らすことを重視した効果的かつ効率的な内容とします。
- ☑工事は、国土交通省と兵庫県が連携して実施します。





# 【加東市河高・下滝野】加古川の築堤に伴う支川対策工事

国土交通省 近畿地方整備局  
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Kinki Regional Development Bureau

兵庫県  
Hyogo Prefecture

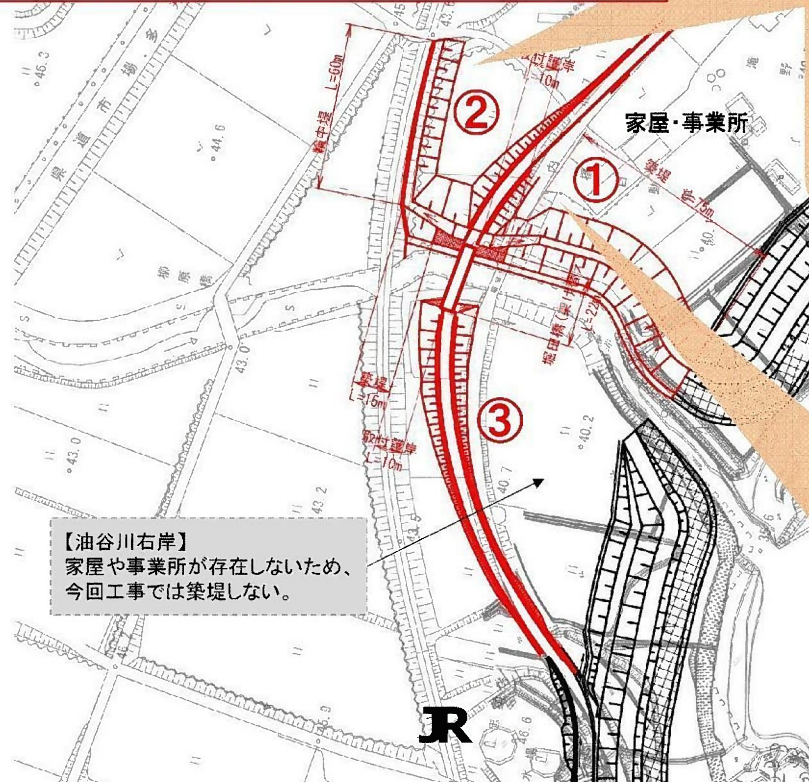
## 油谷川

### 油谷川の特徴

- ☑川自体の規模が比較的大きい。(流域面積、流量)
- ☑川底や周辺土地の標高が低く、氾濫しやすい地形である。
- ☑家屋や事業所は左岸側に集中している。
- ☑JRが近接している。

### 対策

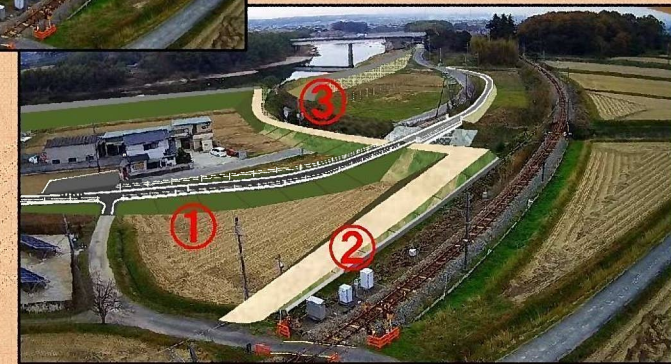
- ①左岸側の築堤 (家屋の浸水リスク軽減を優先)
- ②JR沿いの輪中堤 (〃)
- ③堀田橋の架替・市道付替 (①に伴う付帯工事)



### 工事完成イメージ (構造詳細等は実際とは異なります。)



現況



完成イメージ



現況



完成イメージ



# 【加東市河高・下滝野】加古川の築堤に伴う支川対策工事

国土交通省 近畿地方整備局  
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Kindai Regional Development Bureau



## 高倉川

### 高倉川の特徴

- ☑川の縦断勾配が比較的大きい。
- ☑市道橋(境界橋)より下流は、周辺土地の標高がやや低く、油谷川に次いで浸水のおそれがある。
- ☑高倉川で氾濫した場合、溢れた水が低平地である油谷川の方に集まる。

### 対策

#### ①境界橋までの築堤 (低い土地からの溢水を防ぐ。)

※今回、境界橋は架け替えません。(橋面は堤防より1m程度低くなりますが、この地点から溢水するリスクは小さく、また、架替(道路嵩上げ)による周辺土地利用への影響を考慮し、将来に架け替えを検討します。)

### 工事完成イメージ (構造詳細等は実際とは異なります。)



現況



完成イメージ



現況



完成イメージ



# 【加東市河高・下滝野】加古川の築堤に伴う支川対策工事

## 立田川

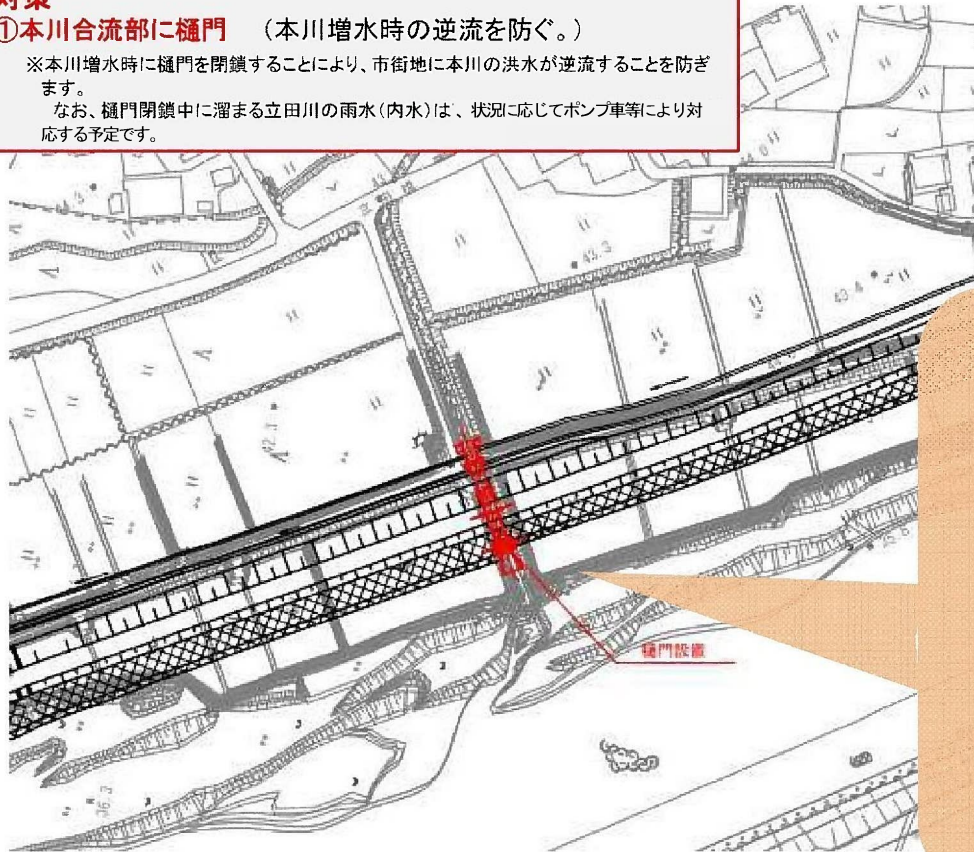
### 立田川の特徴

- ☑下滝野地区の市街地を集水する雨水幹線。
- ☑流量は、油谷川、高倉川に比べて小さい。
- ☑川底や周辺土地の標高は、油谷川、高倉川に比べて高い。

### 対策

#### ①本川合流部に樋門 (本川増水時の逆流を防ぐ。)

※本川増水時に樋門を閉鎖することにより、市街地に本川の洪水が逆流することを防ぎます。  
なお、樋門閉鎖中に溜まる立田川の雨水(内水)は、状況に応じてポンプ車等により対応する予定です。



工事完成イメージ (構造詳細等は実際とは異なります。)



【写真】万願寺川 古宮下樋門(小野市西脇町)

## 事業スケジュール

- ☑国土交通省と兵庫県とが役割分担して効率的に事業を進めます。
- ☑2021年度の完成を目指します。

| 年度            | 2017<br>(H29) |  |  |   | 2018<br>(H30) |   |         |   | 2019<br>(O元) |   |   |   | 2020<br>(O2) |  |  |  | 2021<br>(O3) |  |  |  |
|---------------|---------------|--|--|---|---------------|---|---------|---|--------------|---|---|---|--------------|--|--|--|--------------|--|--|--|
| 概略検討          | ■             |  |  |   |               |   |         |   |              |   |   |   |              |  |  |  |              |  |  |  |
| 設計            |               |  |  | ■ | ■             | ■ | ■       |   |              |   |   |   |              |  |  |  |              |  |  |  |
| 用地測量          |               |  |  |   |               |   | ■       | ■ |              |   |   |   |              |  |  |  |              |  |  |  |
| 用地買収<br>物件補償  |               |  |  |   |               |   |         |   | ■            | ■ | ■ | ■ |              |  |  |  |              |  |  |  |
| 本工事           |               |  |  |   |               |   | 立田川(橋門) |   |              |   |   |   | 油谷川・高倉川(築堤)  |  |  |  |              |  |  |  |
| 付帯工事          |               |  |  |   |               |   |         |   |              |   |   |   | 堀田橋架替・市道付替   |  |  |  |              |  |  |  |
| 【本川築堤】<br>本工事 | ■             |  |  |   |               |   |         |   |              |   |   |   |              |  |  |  |              |  |  |  |

※出水期(6月～10月)は、原則、河川内工事は実施しません。  
※現場条件等により、変更することがあります。